



2022年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社マツキョココカラ&カンパニー
代表者名 代表取締役社長 松本 清雄
(コード番号 3088 東証第一部)
問合せ先 取締役グループ経営企画統括 石橋 昭男
(TEL 03-6672-7808)

マテリアリティと気候変動対応に紐づく目標設定に関するお知らせ

当社は、統合後の当社グループの持続可能経営の充実・強化を図るため、サステナビリティ委員会での審議を経て、本日、取締役会において下記の通りKGI及びKPI等の目標を設定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持続可能な社会の実現に向けて（経営の前提）

当社は、グループ理念、グループビジョンの実現に向けた経営の前提として、当社グループの成長を支える基盤となる、「人間性尊重の職場（人間・人権：Human）」、「ガバナンスの充実・強化（ガバナンス：Governance）」、そして、当社グループが更に成長するための戦略となる、「美と健康への貢献（社会：Society）」、「地球環境の保全（地球・環境：Environment）」を特定し、これら「H・E・S・G」のサイクルにより、当社グループの企業価値を創造し、SDGs 達成へ貢献してまいります。

2. 経営の前提を踏まえたマテリアリティとそれに紐づく目標設定

当社は、グループ理念、グループビジョンの実現に向けた、4つの経営の前提を踏まえて、統合後の当社グループが優先して取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を、①従業員の成長、②ガバナンス・コンプライアンスの充実、③お客様の美と健康を考える、④地域生活を支える医療を考える、⑤地球の健康を考える、として特定いたしました。

そして、今般、その5つのマテリアリティに紐づく各目標（目指す姿・KGIとそれにつながるKPI）を設定いたしました。具体的な内容につきましては、次頁の当社グループの持続可能経営の実践の全体像の、目指す姿・KGI、KPI欄をご覧ください。

○当社グループの持続可能経営の実践の全体像

グループ理念	グループビジョン
<p>未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく</p> <p>“未来の美と健康”を考え抜き、新たな顧客体験を創り出し輝きを増していく生活・地域社会の実現に貢献する。</p>	<p>美しさと健やかさを、もっと楽しく、身近に。</p> <p>私たちは、美と健康という分野を軸に新しい技術やアイデアを積極的に取り入れ、人々の毎日の生活がもっと楽しさに満ちたものになることを目指します。そして、人の想いに敏感で身近な存在であり続けることを大切に、生活や地域に、より大きな安心と喜びをお届けするために挑戦してまいります。</p>



	当社グループの成長を支える基盤		当社グループが更に成長するための戦略		
経営の前提	人間性尊重の職場 (人間・人権：Human)	ガバナンスの充実・強化 (ガバナンス：Governance)	美と健康への貢献 (社会：Society)		地球環境の保全 (地球・環境：Environment)
マテリアリティ	従業員の成長	ガバナンス・コンプライアンスの充実	お客様の美と健康を考える	地域生活を支える医療を考える	地球の健康を考える
目指す姿・KGI	<p><目指す姿></p> <p>従業員にとって働きがいがあり、従業員とともに成長する企業グループとして存在している</p>	<p><目指す姿></p> <p>経営の効率性・透明性や企業モラルを維持・向上し、信頼され続ける企業グループとして存在している</p>	<p><KGI></p> <p>グループ売上高 1.5 兆円、営業利益率 7.0%を目指し、いつまでも美しく健康であり続けたいを叶える “美と健康”の分野において無くてはならない存在となる。</p>		<p><KGI></p> <p>2050 年度 1 店舗あたり CO₂ 排出量実質 0、PB 商品環境配慮型比率 100%を目指し、エンカル社会に貢献する存在となる。</p>
KPI 目標時期 2026年 3 月期	<ul style="list-style-type: none"> 従業員意識調査 3.94P ホワイト500 取得 女性管理職比率 25% 特定保健指導実施率 50% 	<ul style="list-style-type: none"> 独立社外取締役比率 40%以上 マツキヨココカラ WAY 行動評価 46.9P PB 商品リスクの低減 品質管理 CSR 監査の実施 (委託先企業様の 60%) マツキヨココカラ WAY 研修受講率 100% 障がい者雇用率 2.6% 	<ul style="list-style-type: none"> グループ会員数 2000万人 グループ出店 年間150店舗以上 LAB店舗 50店舗 ヘルス&ビューティーカテゴリ (医薬品+ 化粧品) 75% PB商品：売上高構成比 15% <p>美と健康に特化、品質重視</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康サポート薬局250店舗 地域連携薬局380店舗 専門医療機関連携薬局 20店舗 地域包括ケアモデル 20 拠点 	<ul style="list-style-type: none"> 2030年度 1 店舗あたり CO₂ 排出量50%削減(15年度比) PB商品環境配慮型比率 40% サプライチェーン全体での省エネルギー・省資源化の推進

3. 気候変動対応への指標と目標

当社は、昨年 12 月に TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言に賛同し、ガバナンス、戦略、リスク管理について公表しております。その際、統合後の指標及び目標に関しては、決定次第公表するようにしており、今般、当社のマテリアリティ「地球の健康を考える」に紐づく各目標として次のとおり設定いたしました。

(1) 気候変動対応に関する指標と目標

・ KGI

- 2050 年度 1 店舗あたり CO₂ 排出量実質 0、PB 商品環境配慮型比率 100% を目指し、エシカル社会に貢献する存在となる。

・ KPI

- 2030 年度 1 店舗あたり CO₂ 排出量 50% 削減(15 年度比)
- 2026 年 3 月期 PB 商品環境配慮型比率 40%
- サプライチェーン全体での省エネルギー・省資源化の推進

(2) 今後の具体的対応について

当社は、サステナビリティ委員会内にワーキンググループとして、タスクチームを設置し、当チームを中心に、気候変動が当社の事業に及ぼす影響を分析してまいります。

以上